



2022. 6. 1

6月 ちとせだより

幼保連携型認定こども園
神戸YMCAちとせ幼稚園

6月に入り、徐々に気温も高くなり、春から夏の訪れを感じるようになってきました。暖かくなると虫たちも活発に動き出し、子どもたちの生活の中でもたくさん目に触れることができます。蟻やダンゴムシや名前がわからないような小虫も興味のある子どもたちにとっては、遊びの対象となり、眺めたり、つついたり、つかんでみたり、握りしめたり、時には残酷な光景も見ることがありますが、子どもたちならではの探究心の表れでもあるように思います。

子どもたちは、新年度が始まり少しずつ新しい環境に慣れ始め、興味や関心を持って動き出す時期を迎えています。YMCAの幼稚園では、子どもたち一人ひとりが、自分で遊びを見つけて楽しむ大切な時間が確保されています。まず、幼稚園に登園してやることは、「何をして遊ぼうか？」と考えることから始まります。最初から課題が与えられ、それをこなしていく保育ではありません。ある意味「自由」なのですが、その「自由」が子どもたちにとっては、興味関心を見つけていくための重要な時間でもあり、場合によっては、「何をして遊んだらいいのか？」と途方に暮れる結果になることもあります。よく遊んでいたら安心。遊べていなければ心配という価値観で見ると、きつと遊べていない子には、「これで、遊びなさい」「〇〇ちゃんと遊びなさい」など、無理矢理遊ばせようとしてしまいがちですが、それでは主体的に遊んでいるとは言えません。何もせず、立ち止まっていたとしても、他のお友だちがやっていることをじーっと見ていることもよくあるのです。そのうち、「これやってみようかな？」と見よう見まねから動き出す子どもたちもいます。私たちは、つついその時の見た目で見判断しがちですが、たとえ見えなくても心の中では、動き出していることを信じて、見守っていくことが大切です。

これから心も身体も開放的になる夏がやってきますが、子どもたちひとり一人の「動き出し」を丁寧に見守り、応援しながら保育を進めていきたいと思えます。

【年主題】

『つながって』～今、わたしを生きる～

【年主題聖句】

主がすべての災いを遠ざけてあなたを見守り
あなたの魂を見守ってくださるように。あなたの出で立つのも帰るのも
主が見守ってくださるように。今も、そしてとこしえに。

(詩編 121 編 7～8 節)

6月主題 「動き出す」

聖句 「探しなさい。そうすれば、見つかる」

(マルコによる福音書 7章 7節)